24 大門中学校区

大門中学校



校長

^{校長} 吉川 真一 生徒数 401 人

大津野小学校









力を合わそう



伝え合おう

旭丘小学校



校長 **和田 留美** 児童数 323 人



野々浜小学校



校長 **甲斐 泰弘** 児童数 138人







めざす子ども像

自ら考え、学び、自尊感情を高める児童・生徒

1 校区重点取組み

「児童·生徒)

- (1)言葉の力を基礎として、基礎的・基本的な学力の定着
- (2)模範意識の定着と基本的生活習慣の定着
- (3)生徒指導の三機能の定着(自己肯定感・自己決定力・共感的人間関係の育成)

(組 織)

- (1)力量ある教職員の育成
- (2)地域との繋がりを組織的に行う
- (3)小中連携を計画的に行う

2 大門中学校区5つの約束



- (1) 早寝・早起き・朝ごはんの習慣を身につける
- (2) あいさつをする

「おはよう」・「こんにちは」・「こんばんは」・「おやすみ」・「おねがいします」 「ありがとう」

- (3) けじめのある生活をする
 - ①時間を守る
 - ②服装を整える

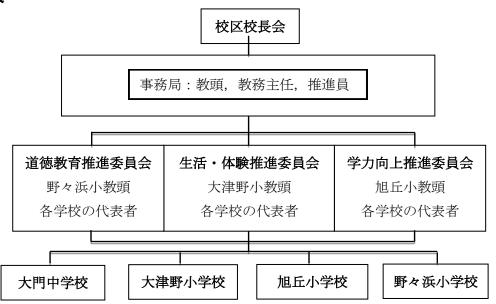
家庭と学校で育てよう心と身体

大門中・大津野小・旭丘小・野々浜小

掌習面

- (4) 毎日家庭学習をする
- (5) 毎日読書をする

3 推進運営組織



道徳教育推進委員会

・道徳の時間を要として、全教育活動を通じて児童・生徒の道徳性を育む「総合単元的な道徳学習」

研究授業

小中合同研修会では、友情・信頼をテーマに研 究授業を行います。





高价位置

公開研究会に向けての模擬授業・協議会では、 中心発問や価値に迫る発問などを検討します。





学力向上推進委員会

- ・学力テストの分析を生かした授業改善
- ・校内授業研修会へ参加(検証シートの活用)
- ・効果的な繰り返し反復学習(家庭学習がんばり週間の実施)
- 9年間一貫した学習規律とノート指導(学習課題と整合する学習のまとめ)
- ・〈育成すべき"21世紀型スキル&倫理観"を身に付けた児童生徒の姿〉にもとづいた教育の推進



- (日放り・)	と「世紀主人十万及冊注號」と分に同じたに重土にの安/にひとういた教育の定と			
育成すべき "21世紀型ス キル&倫理観"	小学校1・2年	小学校3・4年	小学校 5 ・ 6 年 中学校 1 年	中学校2・3年
思考力 判断力 表現力	生活体験や既習事項から順序 立てて自分の考えを持ち、絵 や言葉,動作などを駆使して 表現している。	生活体験や既習事項から理由や根 拠をもとに自分の考えを持ち、絵 や言葉、動作など適切な方法を選 択し、表現している。	生活体験や既習事項から適切な理由や根拠をもとに、自分の考えを持ち、目的や意図に応じて、論理的に説明したり、適切な方法を選択したりして表現している。	生活体験や既習事項から判断の根拠や理由を 示しながら自分の考えを述べたり,情報を他 者と共有しながら,必要な情報を選択し,表 現している。
主体性・積極性	自分がやらなければならない 勉強や仕事を進んで行ってい る。	集団の中で,自分がやるべきこと に気付き,進んで行動している。	集団の中で相手や場の状況に応じて,自分 でより高い目標を持ち,自分から行動して いる。	集団の中で相手や場の状況に応じて,自分でより高い目標を持ち,粘り強く着実にやり抜くことができるように行動している。
自らへの自信	自分の長所に気付いている。	自分の特徴に気付き, 長所を伸ば している。	かけがえのない自己を肯定的にとらえ,短 所を改め,長所を積極的に伸ばしている。	自分自身を真摯に見つめ、自己の良さや個性 を伸ばし、充実した生き方を追求しようとし ている。
共感力	身近な人に温かい心で接して いる。	相手の気持ちを考え, 行動している。	相手を思いやることの大切さに気付き,相 手の立場を尊重し,行動している。	仲間とともに、何かを成し遂げた成功体験を もとに、人と人とのつながり合いの中で、助 け合い励まし合って行動している。

生活体験推進委員会

主体的に取り組む特別活動

〇主体的な児童・生徒の育成

〇自尊感情の向上

めざす子ども像

- ・集団の中で相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、自分から 行動している(小学校5・6年、中学校1年)
- ・自分自身を真摯に見つめ、自己の良さや個性を伸ばし、充実した生き方を追求しようとしている(中学校2・3年)

小学校・中学校の交流 〜児童会・生徒会交流会〜

大門中学校の生徒会の役員と小学校3校の児童会役員が集まりました。今まで取り組んできた活動内容や工夫について交流しました。各校の課題から、大門中学校区の児童会・生徒会で共通して取り組んでいくことについて決め取り組んでいきます。





小学校・中学校の交流 ~体育祭・文化祭・あいさつ運動~

大門中学校区では、3校の小学校の児童が大門中学校の体育祭・文化祭で中学校の先輩の応援合戦や合唱の審査をします。 また、各学期に1回、生徒会が各小学校に出向き、児童会と一緒にあいさつ運動を行います。